

令和6年（2024年）3月定例議会本会議（3月26日）

環境教育常任委員長報告（請願）

ただいま議題となりました令和6年請願第1号 小学校の統廃合において住民との合意形成を十分に行うことについて につきまして、環境教育常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、3月18日の会議において、陳述人より意見陳述を聴取した後、関係理事者から所見を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、地域別小中学校教育環境整備検討協議会の役割及び同協議会における合意形成のプロセス、教育委員会としての合意形成に向けた努力の有無についてであります。

次いで、討論において、ふじそのあき委員から、「横須賀市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針の改定についての答申からは、合意形成を図るということは地域の意見を尊重することであると読み取れる。多くの意見がある統廃合後の通学路の安全対策が未定のままでは、合意形成が図られていないと言えるのではないか。また、FM戦略プラン審査特別委員会最終審査報告では『同プランを進めるに当たっては、多様な市民の意見を反映するために、その声を聴く場を設け、市民協働の視点で実施されたい』としてい

る。統廃合を進めるにしても、前述の基本方針の改定版や最終審査報告の文言にのっとなって進めていただければ、市民の信頼も得られたのではないか。子どもの数が減少する中で、これまでどおりの適正規模で判断し学校をなくすことは本末転倒であると考え、本請願に賛成する。」旨の意見があり、採決の結果、令和6年請願第1号は、賛成少数で不採択とすべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。